

震災における書庫や書籍等の状況

天井の脱落



天井パネルの落下

非常灯の脱落



非常出口

蛍光灯の脱落



大型物品の転倒



大型テレビの転倒



大型書庫の転倒



震災後のシス情の対応

- 廊下等に置かれている物品の撤去を徹底的に行った
- 廊下に設置されている消火器を壁固定する工事を行った
- 職場巡視時に転倒防止工事が必要な箇所のチェックを行い積極的に工事を行った

研究科

支援室

技術室

防火扉の脱落



パーティションの転倒



散乱状態の室内



物品の落下・移動

書籍の落下(資料室)



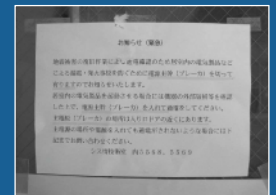
ファイルホルダーの落下(事務室)



試薬びんの破損



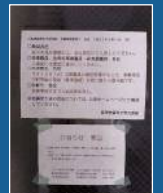
震災当日の様子



避難について

第3エリアの指定避難場所は第3体育館北側駐車場もしくは虹の広場である。しかし、震災時は3F棟前ループ道路側と第2エリア方面天の川側の2箇所に人が集まった。(図参照)

避難は特に大きな混乱もなく授業実験等の実施少ない春季休業期間中であつたのが幸いであつた。



書庫等の転倒防止対策

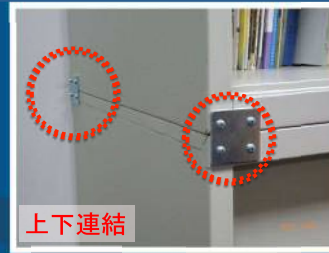
取り付け方法と固定部品の種類



壁に固定



壁に固定



上下連結



床に固定



上部連結(複柱書架)



背合わせ連結(ワイヤーラック)



ポンベスタンド(床固定)



書庫(横連結し壁固定)



ポンベスタンド(床固定)

転倒防止工事申し込みについて

転倒防止工事はwebフォームから申し込みをいただき、データベースで管理することで作業の効率化と情報共有を図っています。



取り付け方法の検討



専門業者と一緒に現場で施工方法を検討



壁裏センサーで固定できる場所を探る

◎書庫・物品棚を使われる際の注意点

書庫は、できる限り上下2段重ねをしないように配置を工夫する
 上下2段で使用する書庫や物品棚は、転倒防止工事が可能な壁面に沿って設置する
 2段書庫の天板上には、物を置かない
 重いものは下方に収納する
 ひも・ワイヤーで書籍等の落下防止をする
 万一書籍が落下しても避難路が確保できるよう、配置を工夫する
 できれば開架式ではなく扉のあるタイプを使用する

◎高圧ガス容器を置く際の注意点(転倒防止)

ポンベスタンドを転倒防止工事が可能な壁面に沿って設置し、壁および床にアンカーボルト等で固定する
 ボンベは、スタンドに上下2本の金属製チェーンで遊びがないように固定する



落下防止の工夫例

転倒防止工事への取り組み

- ・ 年2回実施
- ・ 工事数H23年度約130件(H22年度約590件)
- ・ 費用は研究科共通費
- ・ 技術職員が立ち会いの元、専門業者が取り付け作業を行う

システム情報工学等技術室
 安全衛生管理グループ
<http://www.sie.tsukuba.ac.jp/safety>